

47 手術開始前1時間以内の 予防的抗菌薬投与率

指標の解説

- 手術部位感染 (SSI) の予防策の1つとして、周術期の抗菌薬投与がある。特に、手術開始から終了後2～3時間まで、抗菌薬の血中および組織内濃度を適切に保つことが重要とされている。執刀1時間以内の投与はSSI予防から入院期間の短縮・医療費削減に寄与すると考えられる。投与率の高さは適切な手術運営が行われているかを示す指標となる。
- 当院は平成28年度以降入院手術のタイムアウト時における予防的抗菌薬の投与を徹底しており、高い投与率となっている。

分子：手術前一時間以内に予防的抗菌薬が投与された件数

分母：入院手術件数※

